

高砂市地域公共交通計画に対する 意見とその対応について

令和8年2月9日

都市創造部 都市住宅室 都市政策課



1. 意見募集の概要

①意見募集期間

令和7年12月8日（月曜日）～令和8年1月6日（火曜日）

②公表資料

高砂市地域公共交通計画（案）及び 概要版

③公表場所

都市創造部（本庁舎3階）、情報公開コーナー（本庁舎2階）、
高砂市ホームページ

④提出方法

直接持参、郵送、FAX、電子メール

⑤提出意見数

3名（15件）



2. 主な意見（その1）

■市民意見の概要

◆計画書の記載内容(①～⑤、⑩)

- 計画書の図や説明に関する意見
- パーソントリップ調査、アンケート調査の結果に関する意見
- 計画書の誤字修正(1箇所)

◆公共交通に関する要望(⑥、⑧、⑪、⑫、⑭、⑮)

- じょうとんバスの運行路線や頻度、ダイヤに関する意見
- 高砂駅周辺の利便性の向上に関する意見
- 精神障害者への運賃配慮(路線バス・タクシー)や助成制度の創設
- 回送列車の営業運転化提案(JR)
- 交通系ICカードのチャージや定期券購入の利便性向上(じょうとんバス)



2. 主な意見（その2）

■市民意見の概要

◆ 新たな取組みに関する要望(⑦、⑨、⑬)

- デマンド交通や無人運転の検討
- 加古川市及び姫路市との広域連携強化(じょうとんバス)
- 24時間利用可能なシェアサイクルの検討



3. 意見と市の回答

【意見①】 JRの運行本数記載について

〈意見内容〉：JRの日中時間帯の運行本数が減少する点も計画書に記載してはどうか。

〈市の回答〉：一日の合計便数のみでは鉄道の運行状況が分かりにくいいため、利用者が多い通勤・通学時間帯について時間当たりの便数を参考として示している。

【意見②】 鉄道利用者数の回復状況について

〈意見内容〉：JR山陽本線と山陽電鉄では、コロナ以降の利用者数の回復に差があることについて説明が必要ではないか。

〈市の回答〉：JR山陽本線と山陽電鉄における乗客数の回復状況については、従前の乗客数や市内の駅数が異なるため、単純な比較は難しいと考えている。なお、図は、新型コロナウイルス感染症流行以前の乗客数に向けて回復傾向にあるという、現在の状況が分かるように示している。

【意見③】 北播磨方面の交通需要について（パーソントリップ調査）

〈意見内容〉：北播磨方面（加西市以外）の交通需要が計画書に記載されていない。

〈市の回答〉：北播磨地域に限らず、トリップ数が少ない地域については、「その他」に含まれており、図上での記載を省略している。



3. 意見と市の回答

【意見④】伊保駅でのコミュニティバス利用について（パーソントリップ調査）

〈意見内容〉：伊保駅でのバス乗継利用の割合が大きく違和感がある。

〈市の回答〉：図は第6回近畿圏パーソントリップ調査の集計結果を基に、各駅勢圏における来訪手段の構成比を示したものである。伊保駅周辺にはじょうとんバスのバス停「山陽伊保駅」があり、一定数の利用があることは確認している。

【意見⑤】路線バスの満足度について

〈意見内容〉：無回答の多くは「不満」に近い回答ではないか。

〈市の回答〉：路線バスは市内北部を通過する一部路線に限定されることから、利用者が少なく無回答が多くなったと考える。

【意見⑥】コミュニティバスのルート検討について

〈意見内容〉：過去に休止となったルートがある。

：ルート検討の際に、市民の意見をもっと反映してほしい。

：北浜地区及び高砂町へのバス運行要望

：休日を増便し、観光客への対応を検討するべき

〈市の回答〉：じょうとんバスの路線等については5年に1回見直しており、利用率の低減等により、やむなく休止する場合もある。持続可能な公共交通ネットワークの構築や、利便性向上に受けた取り組みの参考にさせていただく。

3. 意見と市の回答

【意見⑦】 他の交通モードへの移行について

〈意見内容〉：デマンド交通へ移行することで、運用コストの適正化を図るべき
運転手不足解消のため無人運転を検討すること

〈市の回答〉：既存公共交通への影響、新技術の動向、コスト等を考慮しながら、
慎重に検討していく。

【意見⑧】 高砂駅バス停について

〈意見内容〉：高砂駅は改札が南側にあり、北側ロータリーにあるバス停の位置が
わかりづらい。

〈市の回答〉：案内看板等により、わかりやすい利用案内に努める。

【質問⑨】 広域連携の推進について

〈意見内容〉：加古川市や姫路市など近隣市と連携した交通網が必要。

〈市の回答〉：広域的な移動については、関係自治体や事業者と連携しながら、地域
の皆様のご協力を得ながら、今後も検討を進める。



3. 意見と市の回答

【意見⑩】 計画書の誤字について

〈意見要約〉：市政70周年（誤）→市制70周年（正）

〈市の回答〉：ご指摘のとおり修正する。

【意見⑪】 市と山陽電車との連携強化

〈意見要約〉：高砂駅構内へダイヤ改正後も古いバス時刻表が掲示されており、現在は撤去されている。市と山陽電車で連携をうまくして欲しい。

〈市の回答〉：鉄道とバスの相互利用環境の向上に向けて、関係者との連携を深める。

【質問⑫】 精神障害者への運賃割引について

〈意見要約〉：精神障害者への運賃配慮が必要ではないか。

事業者負担が厳しいのであれば、市独自の助成制度を導入するべき

〈市の回答〉：すべての利用者が安心して移動できる環境の整備が重要であると認識している。各交通事業者等に共有するとともに、利便性向上に向けた取組の参考にさせていただく。



3. 意見と市の回答

【意見⑬】シェアサイクルの導入について

〈意見内容〉：観光客の回遊性向上や市民の通勤・通学の利便性向上のため、主要駅に24時間対応のシェアサイクルを導入してほしい。

〈市の回答〉：支線交通としてじょうとんバスを運行しており、また、バス停までの移動を自転車で補完するため、サイクル&バスライドの取り組みを行っている。持続可能な公共交通ネットワークの構築や、利便性向上に向けた取組の参考にさせていただく。

【意見⑭】JR回送列車の営業運転化について

〈意見内容〉：宝殿駅での回送列車を営業運転として活用できないか。

〈市の回答〉：沿線利用者の利便性に関わる課題と認識しており、関係市町と連携し、継続して意見・要望を行っていく。

【意見⑮】じょうとんバスの定期券（ニコパカード）について

〈意見内容〉：市内にチャージ機を設置し、利用促進をしてはどうか
市内でじょうとんバスの定期券を購入できるようにしてはどうか

〈市の回答〉：ICカードの利便性向上については、バス事業者と連携しながら検討を進めている
神姫バスのアプリ「PassRu（パスルー）」を通じて購入が可能である。

